

八ヶ岳総合博物館 ☎73-0300

神長官守矢史料館 ☎73-7567

博物館情報

語り手講座

日時 12月21日(土)
13時30分～15時
場所 八ヶ岳総合博物館
内容 昔から語り継がれてきたお話を物語を後世に伝えていく語り手を養成する講座。
講師 市民研究員語り伝承グループ指導者
料金 入館料
申込方法 11月20日(水)から電話で受け付けます。

昼間の星を見る会

日時 12月8日(日)
10時～11時
場所 北部中学校
天体ドーム
定員 20名
料金 無料
申込方法 11月20日(水)から電話で受け付けます。
その他 雨天曇天の場合は中止。

博物館で星空観察会&望遠鏡相談会

日時 12月8日(日)
17時30分～19時30分
12月21日(土)
19時～20時30分
場所 八ヶ岳総合博物館
定員 20名
料金 無料
申込方法 11月20日(水)から電話で受け付けます。
雨天曇天の場合は室内で星・宇宙のお話をします。

冬の探鳥会①

日時 12月15日(日)
9時～11時
場所 神長官守矢史料館
定員 20名
料金 無料
申込方法 11月20日(水)から電話で受け付けます。

定例イベントスケジュール

※ 申し込みは、前月20日(休館日の場合は翌開館日)から電話で受け付けます。
※ イベントの詳細はホームページなどでご確認ください。

さきおりでランチョンマット

日時 12月7日(土)、8日(日)
10時～11時30分と
13時～14時30分
場所 八ヶ岳総合博物館
対象 小学校高学年以上
定員 各回5名
参加費 400円
※要申込、要入館料

星空観望会

日時 12月7日(土)
19時～20時30分
場所 北部中学校天体ドーム
定員 20名
参加費 無料
その他 雨天曇天の場合は中止
※要申込

ワクワク科学工作

「クリスマスイルミネーション工作」
日時 12月15日(日)
10時～11時30分
場所 八ヶ岳総合博物館
定員 16名
参加費 300円
※要申込

古文書相談会

日時 12月22日(日) 10時30分～正午
※要申込、参加無料、鑑定等はいりません。

★12月のプラネタリウム「小惑星の姿」

土日祝日の10時30分～、13時30分～
※定員8名、要事前予約、要通常入館料
※休止あり。予約時にお確かめください。

★check★



博物館
ホームページ



史料館
ホームページ

西村豊 写真展「干す」

私たちの暮らしの中には「干す文化」があります。自然写真家西村豊さんが各地で撮影した写真を展示します。写真をとって、自然と人との関わりを再発見しましょう。

柿、寒天、凍み豆腐、弓など…。

令和7年
会期 12/14(土)～2/2(日)
会場 総合博物館
料金 通常入館料

関連イベント

西村豊氏ギャラリートーク

日時 12/22(日)、1/26(日)
13時30分～14時30分
場所 総合博物館
料金 通常入館料
申込 11/20(水)から電話受付
総合博物館 ☎73-0300



大根干し(静岡県三島市)



凍み豆腐(長野県茅野市)



干し柿(山梨県甲州市)

手作り迎えるクリスマスと新年

申込・問合 総合博物館 ☎73-0300

●しめ飾り作り

昔ながらのしめ飾りを作って新年を迎えませんか。
とき 12月1日(日) 9時30分～11時30分
場所 総合博物館
定員 10名
料金 1,000円(材料費含む)
申込 11/20(水)から電話受付

●まつぼっくりツリー & クリスマスオーナメント作り

まつぼっくりや木、色を塗ったり、飾りをつけたりして、自分だけのかわいいクリスマス飾りを作ろう。
とき 12月14日(土)、15日(日) 10時～15時
場所 総合博物館
料金 100円(別途、入館料が必要です。)
※申込み不要。体験時間内に、随時体験できます。

尖石縄文考古館

12月の休館日 2日(月)、9日(月)、16日(月)
23日(月)、29日(日)～31日(火)

開館時間 9時～16時30分
(観覧は17時まで)

☎76-2270

E-mail togariishi.m@city.chino.lg.jp

考古館ホームページ

掲載されている以外の情報は
ホームページをご覧ください。

“あの”特別館長が栽培した！ エゴマを使った『おはぎ』おすそ分けします

日時 令和6年12月1日(日) 11時～
場所 尖石縄文考古館
内容 考古館の畑で今年栽培したエゴマを使って、『エゴマおはぎ』を作ります。
対象 当日ご観覧された方の中で、「10時から行われるギャラリートーク参加者」または「クイズラリー参加者」を対象に配布します。
配布数 50セット
料金 観覧料
その他 なくなり次第終了となります。



尖石縄文考古館からのお知らせ

特別展の期間延長について

特別展「国史指定十周年 造形と埋納が語る「仮面の女神」の開催期間を12月22日(日)まで延長します。
※広報ちの11月号の5ページにて、12月28日(土)までのご案内しましたが、12月22日(日)までに訂正いたします。

縄文ゼミナール(ギャラリートーク 第3回)開催

日時 12月1日(日) 10:00～
場所 尖石縄文考古館 展示室B
料金 100円(資料代)

茅野市民館 Chino Cultural Complex 茅野市美術館 Chino City Museum of Art



茅野市塚原一丁目1番1号(JR茅野駅東口直結)

TEL 0266-82-8222 FAX 0266-82-8223

休館日 火曜日(火曜が祝日の場合、翌平日)、年末年始

http://www.chinoshiminkan.jp/



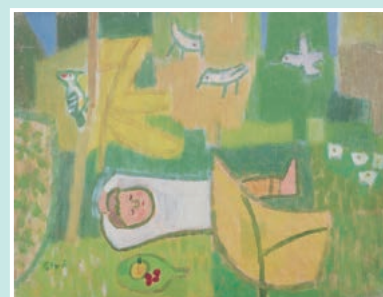
茅野市美術館 第3期収蔵作品展 高原の光景—小堀四郎・中尾彰

開催中～12/25(水) 常設展示室
9:00～19:00 観覧無料

本展では、洋画家・小堀四郎(1902-1998)の収蔵作品に加えて新収蔵作品を紹介するとともに、今年で生誕120年を迎える洋画家・中尾彰(1904-1994)の収蔵作品と関係資料を展示しています。



小堀四郎《親湯温泉への道》1946年



中尾彰《林の中》1951年頃

小堀四郎は、太平洋戦争で夢科へ疎開したことをきっかけにその美しく雄大な自然に心惹かれ、高原の風景に感情をこめて描き、自然の尊厳や生命の神秘を追究しました。

中尾彰は、静養のために訪れた夢科でその自然の豊かさに感銘を受け、絵本や童画も手掛けながら、パステル調の叙情的な油彩画を生み出しました。

夢科高原に魅せられた2人の洋画家の作品の数々をお楽しみください。

関連企画

学芸員によるギャラリートーク 12/8(日) 11:00～ 無料(事前申込不要・無料)

美術館ってどんなところ？

／ 知って体験、興味ひろがる連続講座！ ／

アートで地域をサポートしませんか#4 美術館編

美術館をもっと楽しもう！

1/18(土) 13:30～
第1回 美術館の仕事

1/19(日) 13:30～
第2回 茅野市美術館サポーターの活動

1/25(土) 13:30～
第3回 赤ちゃんといじゅつかん
講師：杉浦幸子(武蔵野美術大学芸術文化学科教授)
※第3回のみ受講も可能です(先着50名)。

2/3(月) 予定
第4回 対話による作品鑑賞

2/8(土) 10:00～
第5回 美遊com.定例会を見学しよう

2/16(日) 13:30～
第6回 つなぐ美術展(仮)オリエンテーション

参加費 無料 募集人数 15名程度 ※要事前申込
※なるべく全回にご参加ください。6回のうち3回以上参加された方には修了証を発行いたします。

●開館時間 9:00～20:00 ※施設利用のある場合は22:00まで ●図書室・常設展示室 9:00～19:00